

地域で活躍する子ども達

コロナ禍ではありますが、夏休み期間中、太宰府西中学校校区内の5地区において、夏祭り等の地域行事が行われました。以前のような盛大な夏祭りとはいきませんが、それでも3年ぶりの開催となり、どの地区も盛り上がっていました。参加した生徒は皆、笑顔で楽しそうでした。やはり、このような行事は地域が賑わい、よい行事です。子ども達も、学校とは違う姿や笑顔を見せており、とても楽しそうでした。

さらに、一部の生徒は、各地区において、中学生ボランティアとしても参加をしました。役割としては、子ども神輿の担ぎ手やかき氷・お菓子等物品販売、くじやゲーム担当、開会宣言・アナウンス、音響係、飾りつけ、事前準備など、多岐にわたり役をこなしており、地域行事に貢献することができました。

中学生になると、地域行事に対して参加するだけでなく、ある程度**参画したり、役割をもって働いたり**することができるようになります。ですから中学生にとっても地域行事は『**活躍の場**』となります。単に参加したり、遊びに行ったりする場から、**自分も運営する側**となって**活躍する場**へととなります。このような活動をすることで、子ども達自身の『**地域愛**』が育ったり、将来、『**地域で貢献する人になろう**』と思ったりします。

また、ある自治会長さんと話す中で、「**子ども達がいると地域に活気が出る**」「**子ども達からパワーをもらえる**」という言葉が聞かれました。子ども達がもつ可能性や力は、すごいものがあるのだと改めて感じました。ですから、地域の大切な宝である『**子ども達**』が将来、地域に帰ってくるかどうかはとても重要なこととなります。地域の伝統や活気を引き継いでゆく人材を確保するためにも、地域行事は欠かせないものです。学校としてもコミュニティ・スクールとして、地域を愛し、地域で活躍する生徒を育てていきたいと思えます。

☆ 子ども達の様子を紹介します

つつしが丘



吉松



青葉台



大佐野



ひまわり台



折り紙担当の生徒が作った作品です。左のものを外側に引っ張ると右のようになります。変形する面白い作品です。

※ 地域行事を楽しむ子ども達でした！



満面の笑みでした

